

明治大学黒耀石研究センターCOLS構成員による競争的研究費採択状況【2025年度】

科研費

代表/分担	科研No.	種別	COLSメンバー氏名 (研究者番号)	代表/分担(代表者) ポルト体:COLS構成員	年度	2025年度配分額 (全体経費)	課題名 (キーワード)
代表	25H00485	基盤研究 (A)	佐々木 由香(代) Sasaki Yuka (70642057) 能城修一(分) Noshiro Shuichi (30343792)	代表者:佐々木由香 / 分担者:能城修一(明治大学COLS)・工藤雄一郎(学習院女子大学)・伊藤美香(昭和女子大学)・小畑弘己(熊本大学)・片岡太郎(弘前大学)	2025-2029	2025年度:10,660千円(直接経費:8,200千円、間接経費:2,460千円)	新たな「見える化」技術による縄文時代の植物資源利用研究の解明 (植物考古学/縄文時代/植物資源利用/圧痕法/X線CT解析法)
代表	25K00546	基盤研究 (B)	能城 修一(代) Noshiro Shuichi (30343792) 佐々木 由香(分) Sasaki Yuka (70642057)	代表者:能城修一 / 分担者:工藤雄一郎(学習院女子大学)・小林和貴(東北大学)・佐々木由香(金沢大学・明治大学COLS)	2025-2028	2025年度:4,940千円(直接経費:3,800千円、間接経費:1,140千円)	4.2ka寒冷化イベントが日本列島の植生と縄文時代の人々の生活環境に与えた影響の解明 (環境変遷/寒冷化/縄文時代/生活環境/日本列島)
代表	25K04426	基盤研究 (C)	諏訪間 順(代) Suwama Jyun (60641199) 堤 隆(分) Tsutsumi Takashi (70593953)	代表者:諏訪間順 / 分担者:堤隆(明治大学COLS)	2025-2028	2025年度:910千円(直接経費:700千円、間接経費:210千円)	高精度編年による旧石器時代史の構築～相模野台地をモデルケースとして～ (相模野台地の旧石器編年/高精度年代測定/黒曜石産地分析/旧石器時代史の構築)
代表	21K00987	基盤研究 (C)	中村 由克(代) Nakamura Yoshikatsu (10737745) 須藤隆司(分) Suto Takashi (10641201)	代表者:中村由克 / 分担者:須藤隆司(明治大学COLS)	2025-2028	2025年度:1,820千円(直接経費:1,400千円、間接経費:420千円)	先史時代における石器石材の非破壊原産地推定法の開発に関する研究 (石器石材/原産地推定/黒曜石/珪質頁岩/サヌカイト・安山岩)
代表	25K04402	基盤研究 (C)	大竹憲昭 Otake Noriaki (10974511)	代表者:大竹憲昭 / 分担者:堤隆(明治大学COLS)	2025-2028	2025年度:1,170千円(直接経費:900千円、間接経費:270千円)	後期旧石器時代の成立とその出現前夜にかかわるフィールドアーケオロジー (後期旧石器時代成立/後期旧石器時代前夜/石刃・非石刃/石材獲得)
代表	25H01918	学術変革 領域研究 (A)	佐々木 由香 Sasaki Yuka (70642057)	代表者:佐々木由香 / 分担者:なし	2025-2026	2025年度:3,250千円(直接経費:2,500千円、間接経費:750千円)	植物資源利用から見た4.2kaイベントに対する日本列島の縄文人の適応 (植物資源利用/4.2kaイベント/縄文時代/日本列島/植物遺体)
代表	24K04340	基盤研究 (C)	石川日出志 Ishikaw Hideshi (40159702)	代表者:石川日出志 / 分担者:なし	2024-2027	2025年度:1,300千円(直接経費:1,000千円、間接経費:300千円)	土器型式の動態から見た弥生時代中期日本列島社会の変革 (弥生時代/土器型式/地域性/広域連携/社会変革)
代表	24K04399	基盤研究 (C)	遠藤 英子 Endo Eiko (60766947)	代表者:遠藤英子 / 分担者:なし	2024-2026	2025年度:2,080千円(直接経費:1,600千円、間接経費:480千円)	紀元前3-1千年紀のユーラシア農耕拡散に関する植物考古学的研究 (ユーラシア農耕拡散/中央アジア/穀物/青銅器時代/鉄器時代)
代表	23K21996 22H07724	基盤研究 (B)	栗島 義明(代) Kurishima Yoshiaki (60445864) 谷畑 美帆(分) Tanihata Miho (10440174)	代表者:栗島義明 / 分担者:谷畑美帆(明治大学COLS)・水ノ江和同(同志社大学)・米田穰(東京大学)	2022-2025	2025年度:2,470千円(直接経費:1,900千円、間接経費:570千円)	縄文時代のヒスイ・コハクを用いた装身具の総合的研究 (縄文時代 / ヒスイ / コハク / 装身具 / 交易)
代表	21K00960	基盤研究 (C)	堤 隆 Tsutsumi Takashi (70593953)	代表者:堤隆 / 分担者:なし	2021-2025	2025年度:910千円(直接経費:700千円、間接経費:210千円)	浅間山南麓の火山災害考古学序論 (浅間山南麓 / 噴火年代 / 火山災害遺跡)
分担	25K00530	基盤研究 (B)	平井義敏 Hirai Yoshitoshi (60921707)	代表:上峯篤史(南山大学) / 分担:菊池大樹(金沢大学)・平井義敏(明治大学COLS)	2025-2029	2025年度:3,250千円(直接経費:2,500千円、間接経費:750千円)	資源環境と人類活動の相互関係からアジアにおける新石器化の多様性を理解する (遺跡年代/石材環境史/石材獲得・消費戦略/植生環境史/土壌形成史)
分担	24K00137	基盤研究 (B)	佐々木 由香 Sasaki Yuka (70642057)	代表者:阿部昭典(千葉大学) / 分担者:國木田大(北海道大学)・中村耕作(国立歴史民俗博物館)・佐々木由香(金沢大学・明治大学COLS)・建石徹(東京文化財研究所)・菅頭明日香(青山学院大学)	2024-2027	2025年度:2,080千円(直接経費:1,600千円、間接経費:480千円)	縄文時代の狩猟採集社会における人口動態推計と変動要因の研究 (人口動態/広域土器編年/食性分析/土器圧痕分析/土器態度分析)

代表/分 担	科研No.	種別	COLSメンバー氏名 (研究者番号)	代表/分担(代表者) ポルト体:COLS構成員	年度	2025年度配分額 (全体経費)	課題名 (キーワード)
分担	24K04343	基盤研究 (C)	佐々木 由香 Sasaki Yuka (70642057)	代表者:谷豊信(東京国立博物館)/分担者:市元墨(東京国立博物館)・宮田将寛(東京国立博物館)・犬塚将英(と今日文化財研究所)・ <b>佐々木由香</b> (金沢大学・明治大学COLS)	2024- 2026	2025年度:1,300千円(直接経費:1,000千円、間接経費:300千円)	高精細X線CTスキャナー活用を中心とする古代中国の封泥に関する発展的研究(封泥/高精度X線CTスキャナ/成分分析/植物の品種同定)
分担	23H00010	基盤研究 (A)	佐々木 由香 Sasaki Yuka (70642057)	代表者:菊地芳朗(福島大学)/分担:藤澤敦(東北大学)・高瀬克範(北海道大学)・太田圭(東京大学)・鈴木琢也(北海道博物館)・福永伸哉(大阪大学)・村上由美子(京都大学)・ <b>佐々木由香</b> (明治大学COLS・金沢大学)・臼杵勲(札幌学院大学)	2023- 2027	2025年度:8,710千円(直接経費:6,700千円、間接経費:2,010千円)	北からの視点・考古学分析・広域比較に基づく日本古墳築造の総合的研究(日本列島北部/古墳文化/農耕展開/考古学分析/広域比較)
分担	23K25388	基盤研究 (B)	能城 修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表者:根岸洋(東京大学)/分担:福田正宏(東京大学)・ <b>能城修一</b> (明治大学COLS)・夏木大吾(東京大学)	2023- 2026	2025年度:5,850千円(直接経費:4,500千円、間接経費:1,350千円)	縄文時代前半期における火山災害・古環境変動への地域適応史の解明(土器出現期/十和田火山/神子柴・長者久保石器群/古環境変動/地域的適応)
分担	23K00942	基盤研究 (C)	堤 隆 Tsutsumi Takashi (70593953)	代表者:中沢祐一(北海道大学)/分担: <b>堤隆</b> (明治大学COLS)	2023- 2025	2025年度:260千円(直接経費:200千円、間接経費:60千円)	日本列島亜寒帯域における黒曜石水と層法のローカルモデルの構築(黒曜石/水と層/年代測定/亜寒帯/遺跡)
分担	22K18494	挑戦的研究 (萌芽)	能城 修一 Noshiro Shuichi (30343792)	代表:佐藤由似(奈良文化財研究所)/分担:神谷嘉美(明治大学研究・知財戦略機構)・ <b>能城修一</b> (明治大学COLS)・村上夏希(奈良文化財研究所)	2022- 2026	2025年度の配分予算はなし(直接経費:4,800千円、間接経費:1,440千円)	出土カンボジア漆分析に関する学際的研究(カンボジア漆/王都/漆化学/植生史学/考古学)
分担	22H00020	基盤研究 (A)	池谷 信之 Ikeya Nobuyuki (80596106)	代表者:高橋龍三郎(早稲田大学)/分担者:植月学(帝京大学)・米田稔(東京大学)・近藤修(東京大学)・藤田尚(同志社大学)・太田博樹(東京大学)・ <b>池谷信之</b> (明治大学COLS)	2022- 2025	2025年度:9,880千円(直接経費:7,600千円、間接経費:2,280千円)	縄文時代中期から後・晩期への社会変動に関する考古学とDNA分析の共同研究(氏族制社会/ゲノム解析/同位体分析/縄文人骨/自然科学分析)
分担	23K22012 22H00740	基盤研究 (B)	池谷 信之 Ikeya Nobuyuki (80596106) 島田 和高 Shimada Kazutaka (70398907)	代表者:隅田祥光(長崎大学)/分担者:足立達朗(九州大学)・角縁進(佐賀大学)・ <b>島田和高</b> (明治大学COLS)・ <b>池谷信之</b> (明治大学COLS)	2022- 2025	2025年度:2,080千円(直接経費:1,600千円、間接経費:480千円)	国際的黒曜石研究拠点(ハブ)の構築:黒曜石原産地判別法の国際標準の導入と新展開(黒曜石/蛍光X線分析/原産地判別法)

その他の競争的研究費

府省名	担当機関	COLSメンバー氏名	事業名	年度	2025年度配分額	課題名
文科省	東北大学	堤 隆 Tsutsumi Takashi	東北大学「火山研究人材育成等支援事業」 即戦力となる火山人材育成プログラム	2025	総額:1,680千円	考古学と火山地質学とのマッチングによる浅間山活動史・社会災害史の復元と火山防災